

第 114 回サイエンス・カフェ札幌 | オンライン

「描け！ぼくらの「海の未来予想図」」を開催

—小学生から大人まで、海の大切さについて考えます—

【概要】

北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) は、北海道大学大学院地球環境科学研究院の藤井賢彦准教授をゲストに招き、海洋酸性化をはじめとする海洋の課題と未来予測をテーマにした、サイエンス・カフェ札幌をオンラインで実施します。

【趣旨】

近年、海洋プラスチックごみ問題を理由の一つとするレジ袋の有料化や、その他 SDGs (持続可能な開発目標) の目標 14「海の豊かさを守ろう」を意識した多くの取り組みなど、身近なところでも海の問題への対策が多く講じられるようになりました。現代の消費社会が原因となって海洋環境が悪化しているという意識を、ますます多くの人々が持つようになってきたのではないのでしょうか。そのような意識が高まりつつある今、CoSTEP では、私たちの生活に大きく影響を及ぼす海洋の変化について改めて考える場が必要であると考えました。今回は特に、大気中に放出された二酸化炭素を海洋が吸収することで生じる「海洋酸性化」という問題を中心に上げ、海が抱えている様々な課題や未来予測について考えてます。

また、今回のサイエンス・カフェ札幌では、対象を小学生までぐっと広げました。海の変化は人類共通の問題であり、これからを担う子どもたちにも議論に参加してほしいと考えたためです。イベントの前半では、藤井准教授による海洋にまつわる最新の研究を、小学生にもわかりやすく、楽しく紹介します。後半では、「どうすれば豊かな海洋環境と我々の生活を両立させることができるのか」という課題を、子どもたちが自ら探究し、表現できる対話の場を用意しています。子どもも大人も、海の大切さを感じ、未来のために何ができるのかを考えてみませんか？

【日 程】 2020 年 10 月 25 日 (日) 14:30~15:30

【ゲ ス ト】 藤井賢彦准教授 (北海道大学大学院地球環境科学研究院)

【主 催】 北海道大学 CoSTEP

【協 力】 日本海洋学会

【対 象】 小学校中高学年程度以上

【募集人数】 人数制限なし

【参 加 費】 無料

【言 語】 日本語 (同時通訳無し)

【申込方法】 事前申し込み不要

【W e b】 <https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/contents/article/2218/>

お問い合わせ先

北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション
教育研究部門（CoSTEP） 担当 種村 剛（たねむらたけし）

T E L 011-706-5320 F A X 011-706-5320 メール tanemura@open-ed.hokudai.ac.jp

U R L <https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/contents/article/2218/>

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimuhokudai.ac.jp